



MANAZURU

議会だよりまなづる

No. 73

2021年(令和3年)

12月1日発行



まなづる小学校の運動会

C 目次 ontents

9月定例会	2~12P
審議結果	13~14P
一般質問	15~16P
委員会等報告	17P
10月臨時会	18~19P
審議結果	19P
議長・副議長のあいさつ	20P
委員会への出席・傍聴	21P
諸般の報告	21P

神奈川県真鶴町議会

〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1

電話0465-68-1131(内線360)

info-center@town-manazuru.jp

発行/真鶴町議会

編集/議会広報特別委員会

ご意見ご感想をお寄せください

質疑応答

9月定例会

岩の各団体から、いろいろ整備したいものがあるという相談がきており、こちらのほうはまだ精査しているところで、まだ減額補正に至っていません。

教育課長 そうです。各団体からの決算です。

海野 岩のまつりは完全に中止になり、予算を町に出していません。しかしこれから何か行う可能性はあるということ、予算を取っておくという意味でしょうか。

教育課長 貴船まつりの場合には、小早船の整備というような形での執行がありましたが、岩の各団体からも、今年度のお祭りはないが、整備したいものがあるという相談が来ており、相談中です。

青木繁 消防団員準中型免許取得費補助金30万円について、何名分なのか教えてください。

総務防災課長 30万円は、当初10万円措置していたので2名分として、40万円を確保する形になっています。対象者は、12名

います。6月8日に団長から増額要望がきて、半額から20万円を上限として全額補助ということ、要項改正をし、本年度については、2名分を措置しました。

青木繁 法令改正で昔の免許の区分が変わったことを考慮すると、準中型の規模は3トン車までなのか、4トン車までなのか教えてください。

町長 免許の区分については、準中型が8トン未満ということで規定されており、現在の免許の取得の時期にもよりますが、最新の免許の場合、3.5トン未満ということで、その規定を満たすために、準中型を取得していただくような制度を創設したものです。

町長 現在、普通免許を取得しておきながら、その8トン未満の現在の消防車を運転できない団員が12名いるようです。長期的にはその12名の方の希望をとりながら、今年度は2名ずつということ、順繰りで取得できる

ように措置をしていきたいと考えています。

青木繁 順次これから2名ずつやっていくという説明ですが、退団までに間に合うのか確認したいです。

総務防災課長 各分団に運転できる方が常時いるのですが、免許をとらない方が1分団に3名、2分団に3名、3分団に2名、4分団に4名います。その方に対して希望を取りながら本年度については、2名の対象者に免許を取得していただくということを考えています。



令和3年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について

全員賛成

黒石 子どもの均等割りの減免について、どうなるのでしょうか。

健康長寿課長 減免については、基金等をもって財源として充てる予定ですが、内容についてはこれから決定します。軽減については、すでに実施をしており、その財源は額等の確定をもって、次の補正予算等で対応することを考えています。

町長 均等割の減免制度を導入するということが内部では調整しているの、形としてはまたどこかのタイミングの補正予算で財源をそこに充てるということを考えています。

岩本 コロナ感染者が急激に増えている中、救急搬送の受け入れ先がなかなか見つからないといった場合、真鶴町の診療所で、一時預かりができる

などの体制についてお伺いします。

町長 コロナ感染者の受入れは、現実的に今の診療所の体制の中では不可能です。一般的にホテルなどに県から案内が行くようです。それ以外には、自宅で療養するという方も今増えています。現在、診療所の所長含めて話し合いをしています。町として何ができるのかということの検討に入っています。

岩本 真鶴町内でコロナ患者を受け入れる施設などの体制をつくる場合、実際には医師、看護師、施設の確保と予算も必要になってきますが、それらを含めた考え方をもっていますか。

町長 議論に入ったところですが、現実を見るとなかなか難しいです。

令和3年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算(第2号)について

全員賛成

岩本 ケープ真鶴の修繕積立金について3月の予算審議の際、年度協定で折衝すると回答していましたが、今回載っていないことはまだ折衝していないということでしょうか。

産業観光課長 ケープ真鶴は、町運営時から、今年度、昨年度についても収支で見ても赤字になっています。運営益が出るようになった段階で、また協議等をさせていただくということ、申し入れています。

8月26日

令和2年真鶴町一般会計決算の認定について

賛成多数

天野 森林環境譲与税が増加している理由を聞か



9月定例会

せくください。

産業観光課長 本譲与税

は既存の事業費には充てられないことから、基金を創設し、令和2年度に全額を基金に繰り入れたためです。

天野 お林展望公園の店舗は、貸し出さないといいことですか。

産業観光課長 お林展望

公園は、6月に議案の撤回等もあり、使用方法は協議を続けています。決定次第、利用していきたくて考えています。

天野 町として利用していくので、民間への貸し出しはやめて、ホームページからも削除したということですか。

産業観光課長 方針が固まり次第、利用を考えていきたいです。

天野 保育所運営負担金の児童手当負担金が減少している理由として対象児童数の減だったということですが、何名の減ですか。

福祉課長 保育所児童数は32名減っています。

天野 特別定額給付金の

給付状況を教えてください。

福祉課長 令和2年4月

27日に住民基本台帳に記録された3,442世帯7,145人に対し一律10万円を給付しました。

天野 消防団第3分団のエアコン購入費は、いくらだったでしょうか。

総務防災課長 指名競争入札の結果192万5,000円で契約をしています。

天野 指名入札の件で、町内の業者が約20万円安い金額で入札しましたが、配達証明でないということとで失格になったと聞きました。その理由をお聞かせください。

財務課長 郵便入札を実施しました。入札契約制度は透明性・公平性・競争性の確保を担保するために、全国どこでも、普通郵便を無効としてい

ます。普通郵便だと出しか出さないかというのが分からないので、そのことを避けるために特定郵便等で指定しています。

天野 ごみの減量化対策

事業の内容をお聞かせください。

事務町民課長 資源集団回収補助金と生ごみ処理機購入補助金です。資源集団回収については、団体等で集めたビン・缶・新聞・雑誌等を1キロ当たり4円補助します。生ごみ処理機購入補助は3件で4万1560円を支

出しています。



天野 英語力向上推進事業、語学研修講師謝礼の研究内容を教えてください。

教育課長 英語を母語とするネイティブスピーカーの先生に中学校、小学校で発音等を聞いてもら

い、英語の授業を補助してもらおうものです。週3

回で4時間を原則とし、定期テストなどで若干変わります。

天野 広域農道小田原湯河原線整理事業について、今の整備状況を教えてください。

産業観光課長 小田原市の境まで残っている部分の路線の測量、基本設計等をして、令和2年度は6月末に県の完成検査が完了済みです。

天野 完成予定はいつですか。

事務町民課長 真鶴の分は終わっていますが、ここから先小田原までがまだ難しい状況です。

天野 学校施設改修工事のトイレ改修は、何基の和式のトイレを洋式トイレに変えたのでしょうか。

教育課長 まなづる小学校の体育館で女子トイレが3基、男子トイレが2

基の個室の洋式化の他、洗面台、壁面、床面等も改修しています。

天野 道路橋りょう災害復旧工事は岩の弁天島の前の町道工事ですか。

都市整備担当課長 令和

元年の台風19号、弁天島の前に向かう道路の崩壊によるものです。

天野 工事現場を見たら、大型の土のうが乱雑に積んである状態で、あれで工事は終了ですか。

都市整備担当課長 町道部分に関しての道路の復旧は間知石積を使った部分で終了しています。大型の土のうが積んであるところは漁港区域なので、岩漁協の対応となっています。

天野 大型土のうの乱雑な状態は県に要望するか、町がやるか、そのまましばらくあのままか、今後どうなるかをお聞かせください。

産業観光課長 これ以上の崩壊を防ぐために大型土のうを置いています。現状で継続している状態です。

黒岩 ひなづる幼稚園の預かり保育の状況はどうなっていますか。

福祉課長 現在利用者4名です。利用者からいただいた保育料は全額償還しています。



9月定例会

ものなど集客するようなことをしましたか。

町長 令和2年度というより、令和3年度に努力しています。美術館の開館日を減らすとか、来館する方に興味持っていただけのようなこと、特別展とかロビーコンサートなどをやって対応しています。

教育長 いろいろな広報に努めています。全日空の機内誌や美術の専門誌で中川一政美術館が特集されています。

青木巖 地下水環境保全調査委託料の内容について説明して下さい。

税務町民課長 目的としては地下水の保全・再生、特に当町は海に面しているので塩水化の進行が懸念されます。一度塩水化するとすぐには戻りませんので、塩水化の調査を行っています。具体的には、地表水、地下水のモニタリング調査、定期地下水水位観測、井戸等の水質分析調査測水調査などを行っています。結果はまだ塩水化の懸念はあり

ません。併せて、井戸の調査で防災上の飲み水に出来るかということを経年5ヶ所ずつ行い、現在まで20ヶ所の井戸の検査を行っています。15ヶ所

においては災害等において現状であれば飲めるとい調査も行っています。**青木巖** 将来、井戸や用水を防災に使うという、町のシステム、個人の井戸を供用し防災に使える手立てを考えていますか。

総務防災課長 町としては災害時に井戸水を提供していただけるよう要綱を作成し、提供していただける方に、契約、提携を求めるよう進めています。



青木巖 真鶴町お知らせメールに登録している人数を教えてください。

総務防災課長 880名です。**青木巖** 防災ラジオとお知らせメールをうまくすみ分けし、高齢者は音で聞いたほうが良い、その他はスマホで見たほうが早いと両方をうまく持つていけば、防災にかかわるお知らせが機能すると思います。

町長 今までは防災行政無線がすべてのベースとなっていて災害情報も含めて町民にお知らせするとなっていました。防災無線一本では届かないところもあり、費用も多大にかかるところから、複合的な方法を考えなければならぬと認識しました。その中で目を付けたのがメール配信です。高齢者や障がいのある方には、防災ラジオのデジタル版を購入補助しながら広く町民の方に情報が届くことを、できるところから進めていきたいと考えています。

岩本 今真鶴町内を走っている民間のバス会社から将来的に撤退したいという話は出ていますか。

まちづくり課長 聞いていません。**岩本** 小田原市の別の民間のバス会社が撤退するというところでそれが、真鶴の部分に少しかかっています。非常に危惧しています。

まちづくり課長 半島方面、真鶴街中の路線バスについては聞いていませんが、他の路線については、退出の話は聞いています。



根替えなどが取りやめになったことは評価できません。しかし、令和2年度真鶴町一般会計決算に反対します。地方創生臨時交付金がコロナ対策として国から交付され、町民一人当たり1万円の商品券・上限20万円までの中小業者等緊急支援給付金・小学校中学校・幼稚園・保育園などの給食費の補助、医療機関への支援・避難所用段ボールベツトなど実現しましたが、あくまでも国・県からの援助の範囲内であり、長く続く、コロナ禍の中で、仕事を失った方、生活が困窮になったひとり親家庭、自粛続きで、ご商売を廃業しようか悩んでいる方などに、町として財政調整基金や予備費などを工夫して活用することはできなかつたのでしょうか。

健康長寿課長 人数は、2114名です。**森** 介護納付金分現年課税の被保険者数をお聞きます。

健康長寿課長 699名です。**森** 一般被保険者の医療給付費分の件数をお聞き

【反対討論】
黒石 琴が浜研修センター改修工事521万9,000円のうち門柱の改修工事約20万円を除く屋

真鶴町のマイナンバーカードの発行枚数は4月1日現在で、1999枚、発行率28.3%、県、30.9%、国は28.3%です。個人情報の漏洩などの不安が払しょくされていません。マイナンバー制度の廃止を求めます。
8月27日

認定第2号
決算の認定について
(令和2年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定) 決算 全員賛成)

森 一般被保険者国民健康保険税の医療給付費分の現年課税分の収入済額の被保険者数を教えてください。
健康長寿課長 人数は、2114名です。
森 介護納付金分現年課税の被保険者数をお聞きます。
健康長寿課長 699名です。
森 一般被保険者の医療給付費分の件数をお聞き

質疑応答

9月定例会

します。

健康長寿課長 件数は3万1,597件です。

森 退職者の被保険者等医療給付費分の件数をお聞きします。

健康長寿課長 件数は、ゼロ件ですが、滞納繰越分ということで県に支払った金額です。

森 疾病予防費の生活習慣病予防事業委託料は35歳以上ですが、何人いるかお聞きします。

健康長寿課長 4名です。**黒岩** 災害臨時特例補助金は何件分、何世帯分になるのでしょうか。

健康長寿課長 申請が15件あり、うち14件の承認をしました。減免は年額の方を減額したということになります。

黒岩 今回の特定健診で、今までと違ってどんなようなどころに力を入れ、また、特徴として新しいものに取り組んだことはありますか。

健康長寿課長 特色としては、今回、未受健の方を掘り起こすために新たな業務委託を行い、新規

の受診者を勧奨したところですが。

黒岩 疾病予防事業の生活習慣病予防事業の診査料は、前と比べると少なかったような気がするのですが、コロナで開催があまりできなかったとかが影響しているのでしょうか。

健康長寿課長 そのとおりで、今回は、35歳健診を4名ということで費用をこちらで計上しているところですが。

天野 一般被保険者高額療養費が昨年に比べ、マインス1,580万円ぐらいですが、この理由をお聞かせください。

健康長寿課長 受診件数等の減によるものと思います。

認定第3号

決算の認定について

(令和2年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定) 決算)

全員賛成

青木 令和2年はコロナ禍の影響を多大に受けましたと思います。国保診療所の外来診察の受診率を教えてください。

健康長寿課長 令和2年度の総受診者数が1万3,592名。昨年度と比べ、人数は672名の増となっておりますが、新規患者及び初診が減数となっていました。

青木 どれくらいの受診率でしたか?

健康長寿課長 総受診者数で105.2%になっております。

天野 機器の購入の面で、何を購入したかを聞かせてもらえますか。

健康長寿課長 備品購入は、聴力検査機オージオメータになります。

認定第4号

決算の認定について

(令和2年度真鶴町下水道事業特別会計決算) 賛成多数

賛成多数

岩本 下水道の現在の契約者数、接続数を教えてください。

まちづくり課長 2年度末の柵の設置の累計が751か所。接続件数が250件。接続率は33.3%です。区域内人口では1,419人。接続人口では658人。接続率は46.37%となっております。

岩本 収入未済額の10万6,597円。この原因を教えてください。

まちづくり課長 下水道使用料は、水道料金と同じ納付書で発布しています。水道の滞納者と同じ方が滞納しているということ、あとは例えばアパート等に住んでいて今も出てしまった方も何人かいます。

天野 下水道の接続は環境整備、事業会計にとつてとても重要だと思いま

す。広報や戸別訪問による接続の勧奨をしているが、厳しいとの報告はありました。広報のやり方と戸別訪問の頻度とどのような内容で戸別訪問しているか、お聞かせください。

まちづくり課長 県西地区のほうがどのような補助をやっているか、まずまとめ、それで検討していきたいと思っています。

黒岩 下水道使用料について、令和2年度の消費税分、2%分はどうなっていますか。

まちづくり課長 令和2年度の2%分は、下水道使用料の調定額1,369万1,490円には消費税10%が入っています。仮に8%として計算した場合の差で、約25万円弱の差が出ています。

黒岩 接続勧奨の件ですが、独り住まいの方などについて、何か特別に勧めることは何ですか。

まちづくり課長 まだそのようなことはやっていないので、今、情報収集しまして、検討していきたいと思っています。

まちづくり課長 予算が通った段階で工事区域には事前に回っています。工事前にまた職員が回り、工事に入るときにはまた業者が説明に入ります。工事後に、また職員が接続勧奨で回っています。

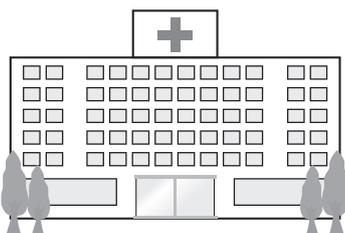
天野 そのような戸別訪問を行っても接続率が46.37%です。接続率を上げるために新たなアイデアを考えているのでしょうか。

まちづくり課長 町長から指示されており、県西地区でどのような補助制度をやっているかどうか、今アンケートをしています。

天野 接続勧奨に伴って補助をつけるようなことも検討中で、接続の補助を行っていく予定ということですのでよろしいですか。

【反対討論】

黒岩 下水道使用料について、昨年10月から8%が10%になり、消費税が各分野で暮らしに影響を



9月定例会

9月定例会

与えています。水道使用料に消費税増税分2%町民に転嫁するということが反対いたします。

認定第5号

決算の認定について

(令和2年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計決算)

賛成多数

天野 魚座指定管理者負担分329万315円とケープ真鶴指定管理者負担分10万7,184円と、大分開きがあるのですが、理由をお聞かせください。
産業観光課長 ケープ真鶴は、例えば電気料は指定管理者が払っており、魚座については町が払っています。その支払いが町で払っているのと指定管理者が払っているところ、この金額の差が出てきます。

天野 魚座修繕積立金120万円です。ケープは経営が赤字ということでこの120万円積立していません。ケープの有料駐車場の収入は、把握

していただけますか。

産業観光課長 有料駐車場として利用した台数は1万301台でした。そのうち駐車料金が返還された台数が3,738台

で、実際、指定管理者が収納しているのが656万3,000円です。もし返還金があれば1,030万1,000円を指定管理者が収納していることとなります。

天野 ケープは656万

円の駐車場収入があり魚座のほうは駐車場収入はありません。魚座の方は月10万円の年間120万円の修繕積立金を行っています。公平中立には大分欠けると思います。あと繁忙期だけの有料化にするように協定で申入れをしていくということでしたが、いまだに年間を通しての有料化は続いています。その説明をお願いします。

町長 そもそもケープ真鶴についても魚座についても、募集段階でそういう条件で手を挙げていただいた方に審査をして委

託し、協定を結んでいるのが大前提にあります。こちらが協定の中で一方的にできるものではないということをお理解ください。継続してお願いしていきたいと考えています。

天野 番場浦の駐車場も指定管理者にお貸ししているの、年次契約のとき、そこを考え直すことはできないということですか。

町長 契約なのでそれが大前提にあります。ただ、私は使いやすいとか町民の利便性を考え、これからは粘り強く要望をしていきたいと考えています。

天野 修繕積立金の件はどのような形になっていますか。



天野 修繕積立金も、もともとそういう条件でなかったというのが大前提にありますので、公平という言葉がいいのか分からないことも含めお願いをしていきたいと考えております。

天野 魚座の今までの売上げが分かれば教えてください。

産業観光課長 昨年度の収入が559万2千196円。支出については583万6千874円。収支では244万6千782円の赤字です。

天野 ケープ真鶴の収支も分かれますか。

産業観光課長 4,277万2,325円。支出5,117万6,062円。収支差額は840万3,737円の赤字です。

天野 魚座修繕事業の修繕ヶ所を教えてください。
産業観光課長 給水ポンプの点検工事、応急処置。その給水ポンプをさらに

交換の工事を実施。魚座の店舗施設のひさし部分の工事を実施。公衆トイレの男子洋式便所の詰まりの修繕等です。なお魚座と町の共有に係る部分については修繕積立金から144万円を基金から取り崩して充てています。

黒岩 収入未済額の中で、普通徴収の方が現年分ということですが、この補助金の制度は滞納額を払えなかった金額に対して、国が100%補填するということになります。周知、広報はどうやっていましたか。

健康長寿課長 当初の納付書等の中に、チラシ等を入れてあります。

黒岩 普通受けとったほうは、なかなかそこまで細かく見ていないと思うのです。もっと細かい周知をやるべきではなかつ

たですが。

健康長寿課長 個々に相談を受けた方に対しては案内していますが、個々に対象の方への案内はしていません。

黒岩 支え合い分が合う体制づくり委員会がコロナ禍の中でなかなかできなかつたけれど、13万円ほど増額しているのはなぜですか。

健康長寿課長 委員会に対する補助金であり、人件費等も含まれており、単価、稼働日数等によって増額しているのも多分にあると思います。



質疑応答

9月定例会



認定第8号
剰余金の処分及び決算の認定について（令和2年度真鶴町水道事業会計決算）

賛成多数

黒石 水道料の令和2年度の消費税の2%分というのがどのくらいになるのか教えてください。

まちづくり課長 約390万円です。

【反対討論】

黒石 水道料について、町民の暮らしと営業を守る立場から、水道料について消費税の2%を町民に転嫁することには反対します。

報告第7号
令和2年度決算に基づく真鶴町健全化判断比率について

実質赤字比率、連結実施赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率について、いずれも早期健全化基準を下回っています。

報告第8号
令和2年度決算に基づく真鶴町資金不足比率について

水道事業会計、下水道事業特別会計ともに資金不足はありません。

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

賛成多数

青木 聡 発意第5号は常任委員会の構成等を変更するため、所用の改正をたく、提案するものです。本年9月30日から任期が始まる本町議会議員の定数が10名になること

から、現在二つある常任委員会の在り方を検討し、単一の常任委員会へと変更する案をまとめたものです。現在は総務民生常任委員会および経済文教常任委員会があります。各6名で構成しています。改正後は一つの常任委員会で名称は総務経済常任委員会、議員定数は10名、所管は町政全般とするものです。この条例は令和3年9月30日から施行します。

この問題は議員定数の特別委員会の中でも一つだと考えます。常任委員会のことは全議員に関わることで、事前に内容を知らせ、全員で議論し、その上で議会運営委員会にかけるときではなかったのではないのでしょうか。そういうふうにするのが、開かれた議会、密接な議会と

いうふうになるのではないのでしょうか。また、議員の数が10名になって少なくなったからといって、一つにする必要はないと考えます。二つにすることによって、より専門性が保たれ、時間をかけ、じっくりと取り組むことができるのではないのでしょうか。今まで余り議論がありませんが、議員の側の取り組む姿勢だと思います。議員の数が8名で少ないという清川村の議会は、常任委員会は二つで上限は5人いますが、実際に8名ですから、現在議長も入れて4人ずつに分かれ構成しているそうです。人数が少ないことが理由で常任委員会の運営に支障がないという回答でした。

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

賛成多数

青木 聡 発意第5号は常任委員会の構成等を変更するため、所用の改正をたく、提案するものです。本年9月30日から任期が始まる本町議会議員の定数が10名になること

この問題は議員定数の特別委員会の中でも一つだと考えます。常任委員会のことは全議員に関わることで、事前に内容を知らせ、全員で議論し、その上で議会運営委員会にかけるときではなかったのではないのでしょうか。そういうふうにするのが、開かれた議会、密接な議会と

いうふうになるのではないのでしょうか。また、議員の数が10名になって少なくなったからといって、一つにする必要はないと考えます。二つにすることによって、より専門性が保たれ、時間をかけ、じっくりと取り組むことができるのではないのでしょうか。今まで余り議論がありませんが、議員の側の取り組む姿勢だと思います。議員の数が8名で少ないという清川村の議会は、常任委員会は二つで上限は5人いますが、実際に8名ですから、現在議長も入れて4人ずつに分かれ構成しているそうです。人数が少ないことが理由で常任委員会の運営に支障がないという回答でした。

この問題は議員定数の特別委員会の中でも一つだと考えます。常任委員会のことは全議員に関わることで、事前に内容を知らせ、全員で議論し、その上で議会運営委員会にかけるときではなかったのではないのでしょうか。そういうふうにするのが、開かれた議会、密接な議会と

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

賛成多数

青木 聡 発意第5号は常任委員会の構成等を変更するため、所用の改正をたく、提案するものです。本年9月30日から任期が始まる本町議会議員の定数が10名になること

この問題は議員定数の特別委員会の中でも一つだと考えます。常任委員会のことは全議員に関わることで、事前に内容を知らせ、全員で議論し、その上で議会運営委員会にかけるときではなかったのではないのでしょうか。そういうふうにするのが、開かれた議会、密接な議会と

いうふうになるのではないのでしょうか。また、議員の数が10名になって少なくなったからといって、一つにする必要はないと考えます。二つにすることによって、より専門性が保たれ、時間をかけ、じっくりと取り組むことができるのではないのでしょうか。今まで余り議論がありませんが、議員の側の取り組む姿勢だと思います。議員の数が8名で少ないという清川村の議会は、常任委員会は二つで上限は5人いますが、実際に8名ですから、現在議長も入れて4人ずつに分かれ構成しているそうです。人数が少ないことが理由で常任委員会の運営に支障がないという回答でした。

この問題は議員定数の特別委員会の中でも一つだと考えます。常任委員会のことは全議員に関わることで、事前に内容を知らせ、全員で議論し、その上で議会運営委員会にかけるときではなかったのではないのでしょうか。そういうふうにするのが、開かれた議会、密接な議会と

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

賛成多数

青木 聡 発意第5号は常任委員会の構成等を変更するため、所用の改正をたく、提案するものです。本年9月30日から任期が始まる本町議会議員の定数が10名になること

この問題は議員定数の特別委員会の中でも一つだと考えます。常任委員会のことは全議員に関わることで、事前に内容を知らせ、全員で議論し、その上で議会運営委員会にかけるときではなかったのではないのでしょうか。そういうふうにするのが、開かれた議会、密接な議会と

いうふうになるのではないのでしょうか。また、議員の数が10名になって少なくなったからといって、一つにする必要はないと考えます。二つにすることによって、より専門性が保たれ、時間をかけ、じっくりと取り組むことができるのではないのでしょうか。今まで余り議論がありませんが、議員の側の取り組む姿勢だと思います。議員の数が8名で少ないという清川村の議会は、常任委員会は二つで上限は5人いますが、実際に8名ですから、現在議長も入れて4人ずつに分かれ構成しているそうです。人数が少ないことが理由で常任委員会の運営に支障がないという回答でした。

この問題は議員定数の特別委員会の中でも一つだと考えます。常任委員会のことは全議員に関わることで、事前に内容を知らせ、全員で議論し、その上で議会運営委員会にかけるときではなかったのではないのでしょうか。そういうふうにするのが、開かれた議会、密接な議会と

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

【反対討論】

黒石 常任委員会を従来

賛成多数

青木 聡 発意第5号は常任委員会の構成等を変更するため、所用の改正をたく、提案するものです。本年9月30日から任期が始まる本町議会議員の定数が10名になること

9月定例会

9月定例会

正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする。負担調整措置については、令和3年度限りとする

4、令和3年度税制改正により講じられた自動車税、軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、さらなる延長は断じて行わないこと。
5、炭素に係る税を創設、または拡充する場合には、その一部を地方税、または地方譲与税として、地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。令和3年8月27日。衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣宛て。神奈川県足柄下郡真鶴町議会議長 青木健

陳情第2号
共用給水装置の水道料金算定の特例制度に関する陳情

全員賛成

要旨

マンション棟の建物親メーター検針方式の町民と各戸メーターの検針方式の町民とは、同じ水量の水道を使用しても水道料金に大きな違いが出ます。他の自治体でも採用している特例制度を導入し、水道料金負担の均衡を図ることを検討していただきたい。

令和3年8月25日本会議において付託された陳情第2号、共用給水装置の水道料金算定の特例制度に関する陳情について、8月26日に委員会を開催しました。出席者は委員全員。慎重審議の結果、全会一致で趣旨了承と決定しました。

決算監査報告

令和2年度一般会計、特別会計、水道事業会計決算について、監査委員より報告がありました。

各会計について、予算台帳並びに出納日計簿、収入簿及び支出簿により出納証書類を余すところなく精査し、更に、その内容につき検討を加え審査を実施した結果、計数的に正確であり、内容も正当なものであると認めます。

次に、各会計の予算執行及び全体的な事務事業の処理について、概ね適正に処理されています。次に、契約書類等の整理保管については、概ね適正ですが、一般会計の新型コロナウイルス感染症対応にかかる助成事業の一部に、当該助成金が適正に使用されたかの確認・検査が十分に行われていない事例がありましたので、今後、注意ください。

次に、財政状況について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、依然として厳しい環境下にあり、今後も自主財源の増加が見込めない中、実施された事業については、その効果等を十分に検証するとともに、町税をはじめとした各種未収金の解消について、公平性・公正性の確保に加え、財源確保のためにも鋭意努力願います。

また、公共施設個別施設計画及び学校施設個別施設（長寿命化）計画が策定されていますが、町の規模に比べ公共施設が多く、かつ、施設の多くが建築から長い年数を経過しており、維持・管理コストが多額となっております。財政に及ぼす影響は大であることから、教育施設を含め新たな発想による施設の統廃合等を早急に検討することが必要と思慮します。

加えて、各種計画の策定・執行にあたっては、縦割りになることなく組織横断的に推進すると共に、策定された計画等

で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、依然として厳しい環境下にあり、今後も自主財源の増加が見込めない中、実施された事業については、その効果等を十分に検証するとともに、町税をはじめとした各種未収金の解消について、公平性・公正性の確保に加え、財源確保のためにも鋭意努力願います。

また、公共施設個別施設計画及び学校施設個別施設（長寿命化）計画が策定されていますが、町の規模に比べ公共施設が多く、かつ、施設の多くが建築から長い年数を経過しており、維持・管理コストが多額となっております。財政に及ぼす影響は大であることから、教育施設を含め新たな発想による施設の統廃合等を早急に検討することが必要と思慮します。

加えて、各種計画の策定・執行にあたっては、縦割りになることなく組織横断的に推進すると共に、策定された計画等

有効活用されているかの検証にも努めてください。次に、補助金、助成金、交付金等について、行政の責任を果たすに必要な使われ方がなされたか、経費負担のあり方は適切であったか、期待された事業効果を上げられたかが求められますが、一般会計の一部に、実質赤字補填と思われるケースが見受けられました。

本来は、対象団体が行う事業や活動について、町への貢献度等により評価した結果をもとに財政援助を行うべきであり、既得権益とならないことはもとより、補助金、助成金、交付金等の執行状況について、対象団体の決算書により確認を行うなど、適正な事務執行に留意ください。

このほか、決算審査における指摘事項については十分検討し、将来の財政状況を推計しつつ可能なものから速やかに実行に移すとともに、職員一人一人が共通認識のもと、

質疑応答

9月定例会

町民目線に沿った事務の簡素化並びに効率化に一層の努力をされることを望みます。

【一般会計】

歳入審査にあたっては、増減のあったものについてはその理由

・債権確保のための未納徴収金の整理状況
・不納欠損処分及び滞納処分停止の事務処理状況等に留意し実施いたしました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、厳しい経済情勢の中で、増収を図る事は難しい面もありますが、納税の重要性、負担の公平・公正の観点からも、安定的な税財源確保のため、今後も徴収体制を強化し、適切な債権確保に務めるよう望みます。

次に、町営住宅及び駐車場について、明確な理由なき不除去等については、速やかに法的な整理に移行できるよう制度化し、整理事務を粛々と行えるよう努めることを望みます。

みます。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響があるとはいえ、利用申込み、入居申込みが長期間ない

施設や、観覧料・入館料の減少が続く美術館、博物館については、利用者減の要因分析をいたうえで、今後の施設の在り方を速やかに検討されることを望みます。

次に、石丁場等の土地貸付料未収がさらに増加していることから、公平性確保の観点、受益者負担の原則、自己財源の確保の面からも、未収金の早期解消に取り組むことを望みます。

次に一般会計歳出決算について、

・違法、不当の支出がなかったか
・事業執行に際し、効率的な支出がなされたか
・事業が効果的に実施されたか
・入札・契約が適正になされたか
・計数は正確で、関係帳簿及び証書類と一致しているか

・公文書の取扱いが適切か

・補助金等の適法性、妥当性（時期、条件）に問題はないか
・補助金等の支出において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による未執行事業の扱い及び各助成事業に対する評価は適切であったか

・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使途及び備品等の調達に効果的であったか
等に留意し実施した結果、全般的には概ね適正かつ効率的に行われたものと認められました。

今後の行財政運営にあつては、
・引き続き行財政改革に取り組み、財政の健全化に努めること
・公共施設の維持・管理コストが多額となつており、かつ、大規模な改修を要する時期を迎えていることから、住民の要請を的確にとらえると共に、教育施設を含め新たな発想による施設の統廃合等を早急に検討すること

・長期的視野に立った創造性・自立性のあるまちづくりを推進すること

・国や県の補助金を活用する場合に、効率的な運用に努め、縦割りではなく組織全体での事業展開を常に意識すること

次に、総務費について、新型コロナウイルス感染症対応事業のうち、物品購入事業及び備品購入事業において、費用対効果の面から疑問を生じた案件が散見されました。

また、災害対策購入物品等の保管場所についても、効率的な対応ができる場所へ保管するよう改善を求めます。

なお、同様の施設があるにも関わらず、一部の施設だけ行われた案件があるなど、縦割りの事業執行が散見されましたので、今後同様の備品購入に際しては、各部門の備品の状況を十分に確認し執行されるよう望みます。

そのほか、入札における指名対象業者の選定が不十分と思われるケース

がありました。

以上、備品購入や事業実施にかかる費用に対する意識を見直し、今後の効果的な予算執行に努められることを望みます。

次に、広報事業について、他の自治体で導入されている公式ツイッター等の広報ツールが多様であることから、今後は費用対効果も考慮しながら経費節減と広報体制の拡充を期待します。

なお、非常勤特別職について、委員名の公表基準、報酬体系等の見直しを検討ください。

次に、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、財政状況も厳しい中、今後も、高齢者、障害者及び児童にかかる事業施策については、益々必要とされることから、保健・医療・介護・子育て・生活支援の連携を取りながら、きめ細やかな行政サービスの実現に努めることを望みます。

また、障害者福祉サービスにおいても、自立支援事業の充実を図り、利

用者ニーズに合ったサービスが提供されるよう望みます。

次に、商工観光費について、団体補助・助成については、単なる赤字補填とならないよう留意するとともに、イベント等の事業ごとの予算・決算を確認し、積み上げ方式による補助となることを望みます。

次に、教育費について、学校教育において、タブレット端末の普及やトイレ修繕による教育環境の改善が図られていることから、ICT教育のより一層の推進をはじめ、教育環境のさらなる充実と教育内容及び今後の事業効果の向上に努めることを望みます。



9月定例会

9月定例会

また、社会教育事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響で運営が難しいこともあると思われませんが、住民の教養・文化の向上と地域住民のコミュニティ活動を支援するとともに、既存の施設・事業の利用状況を把握・分析し、今後の方向性を検討することを望みます。

【国民健康保険事業特別会計】

国保事業については、その厳しい財政状況を踏まえ、医療費支出の水準に応じた適正な保険税の合理的算定を行い、保健事業の施策を進めていく上で、健康増進が図られることが医療費の抑制対策となることから、より一層の努力を望みます。

また、予算積算においては、医療費の動向等に注視するとともに、推計の方法を工夫し、健全で効率的な事業運営に努力されるよう望みます。

【国民健康保険事業特別会計・施設勘定】

診療所の運営にあつ

ては、指定管理者による運営体制の下、町民から信頼され、安心して診療が受けられる地域医療の拠点として、健全な財政運営と保健・医療・介護の連携が求められており、引き続き努力されることを望みます。

【下水道事業特別会計】

公共下水道事業においては、事業計画画区域の面整備を進めるとともに、整備済区域の住民に下水道事業に対する理解と下水道接続を求めることで普及率の向上に努め、下水道使用料の滞納額をこれ以上増やさないよう努力するとともに、収益の根幹をなす使用料の確保を図ることを望みます。

【介護保険事業特別会計】

介護保険の運営にあつては、訪問調査・要介護認定事務の公平・効率化を目指し、利用者のニーズに応じた確かな介護サービスが受けられるよう、今後ともサービスの充実と確保に一層の努力を望みます。

【水道事業会計】

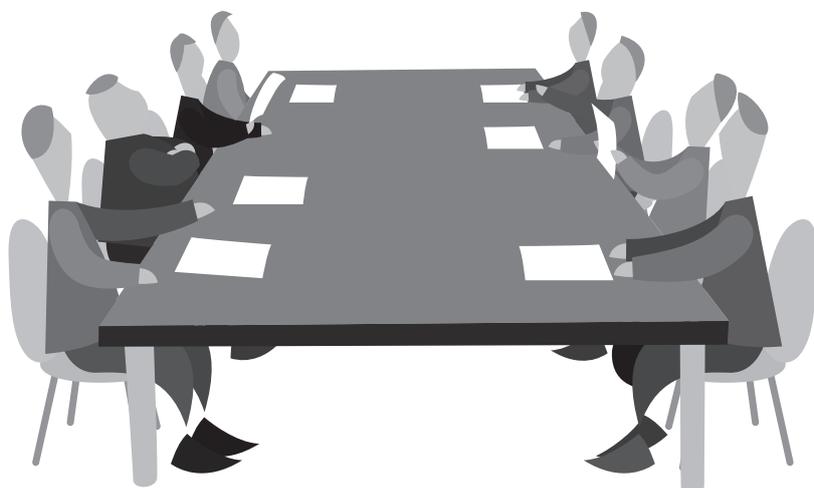
水道会計システムが十分に活用されていないと思われる箇所が散見されましたので、当該システムを常に最新の状態にし、正確な数値算出に留意願います。

次に、期末の財政状態をみると、企業の自己資本構成比率及び固定資産への投資の健全性をみる固定資産対長期資本比率は、共に年鑑指標を大きく下回っており、また、施設利用率が低いことにより、収益力が低い状態が継続していることから、早急に事業の見直しを行うことを望みます。

今後の收支改善の柱である水需要については、給水人口の減少、環境に対する意識の高まりや、節水意識が一段と進み、給水収益の大幅な増収は見込めないと思われま

従って、経営の長期安定に向けた事務事業の見直しを引き続き徹底するとともに、料金改定に加え、経営体制の見直しなど、早急に経営の安定化に取り組むことを望みます。

監査委員 後藤賀津子
監査委員 高橋 敦



質疑応答

令和3年 9月定例会 審議結果

会期：8月25日～27日

議案番号	議案	採決者数	賛成	反対	議決結果	岩本克美	森敦彦	天野雅樹	黒岩範子	高橋敦	青木 嚴	田中俊一	板垣由美子	海野弘幸	青木 繁	青木 健
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について	10	10	0	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第5号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）				報											
報告第6号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）				報											
陳情第2号	共用給水装置の水道料金算定の特例制度に関する陳情	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	真鶴町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	真鶴町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和3年度真鶴町一般会計補正予算（第2号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和3年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和3年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正予算（第1号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和3年度真鶴町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和3年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算（第2号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和3年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和3年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は裁決にわりません

【採決結果】 ○ = 賛成 × = 反対 退 = 退席 欠 = 欠席（遅刻・早退を含む） 除 = 除斥

【議決結果】 可 = 可決 否 = 否決 承 = 承認 認 = 認定 同 = 同意 報 = 報告 採 = 採択 趣 = 趣旨了承
不 = 不採決

9月定例会審議結果

9月定例会

令和3年 9月定例会 審議結果

会期：8月25日～27日

議案番号	議案	採決者数	賛成	反対	議決結果	岩本克美	森敦彦	天野雅樹	黒岩範子	高橋敦	青木厳	田中俊一	板垣由美子	海野弘幸	青木繁	青木健
認定第1号	決算の認定について（令和2年度真鶴町一般会計決算）	10	9	1	認	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
認定第2号	決算の認定について（令和2年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）決算）	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
認定第3号	決算の認定について（令和2年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）決算）	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
認定第4号	決算の認定について（令和2年度真鶴町下水道事業特別会計決算）	9	8	1	認	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠
認定第5号	決算の認定について（令和2年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計決算）	9	5	4	認	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	欠
認定第6号	決算の認定について（令和2年度真鶴町介護保険事業特別会計決算）	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
認定第7号	決算の認定について（令和2年度真鶴町後期高齢者医療特別会計決算）	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
認定第8号	剰余金の処分及び決算の認定について（令和2根戸真鶴町水道事業会計決算）	9	8	1	認	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠
報告第7号	令和2年度決算に基づく真鶴町健全化判断比率について				報											欠
報告第8号	令和2年度決算に基づく真鶴町資金不足比率について				報											欠
発委第5号	真鶴町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	9	7	2	可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	欠
発委第6号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
陳情第2号	共用給水装置の水道料金算定の特例制度に関する陳情	9	9	0	趣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第36号	和解及び損害賠償額の決定について	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠

9月定例会審議結果

議長は裁決に加わりません

【採決結果】 ○ = 賛成 × = 反対 退 = 退席 欠 = 欠席（遅刻・早退を含む） 除 = 除斥

【議決結果】 可 = 可決 否 = 否決 承 = 承認 認 = 認定 同 = 同意 報 = 報告 採 = 採択 趣 = 趣旨了承 不 = 不採決



森 敦彦 議員

岩ガキ（鶴宝）の出荷について

問 今期に出荷できた実数をお聞きます。

答 合計で10,259個です。

問 予定していた売上を伺います。

答 歩留まりを考慮した上で11,165,000円を予定していました。

結果として売上ベースで、約750万円の不足が生じました。売上減の要因については、新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光客等の激減や6月からの海水温が高い日が続いたことにより、放卵が始まり、販売出来ない岩ガキが多数発生したことから販売終了時期が予想より早まり、実際の販売期間が45日間と大変短くなったこと

とが挙げられますが、放卵が始まったものを含め、出荷に至らなかったものについては、再度海に戻し、来年度以降に販売します。

問 現在の収支の状況を伺います。

答 現時点での収入は補助金等や事業運営費を含めて約1,500万円を見込んでおり、収支差額は約100万円のマイナスを見込んでいます。

問 今後の町の対応について伺います。

答 今年度の収支見込みはご説明したとおりです。その支出には、出荷施設の年間賃借料110万円が含まれていますが、販売金額が予想を大幅に下回ったため、使用料の減免も考慮する必要があります。真鶴町の地場産業としましては、その状況を

問 真鶴港周辺にディスプレイを兼ねた納庫を整備し、祭り終了に解体せず格納庫に展示すれば彫刻等の破損も防げ、毎年行われる解体組み立て作業の手間も省け、観光の目玉、祭りの集客にも繋がるかと考えますが町長の見解を伺います。

答 組み立て解体の際には、図面等を確認しながら作業していただくようお願いしていきま

問 町長選挙の公約で、コミュニティバスの充実と公共交通を便利にすることを掲げていました。町は地域公共交通システム改善の実現に向け、どのような施策を行いますか。

答 町民からはワゴン車バスを使用した移動手段の復活の要望があることは承知しています。検討を重ねた現時点での見解は、高齢者、通勤学者、観光客を一括りにした、新たな公共交通システムの改革には限界があるという認識です。現状のコミュニティバスの維持改善化、ワゴン車の復活という二つの方向性に限定することなく、利用対象ごとに求められる新サービスを導入する方向もあり、システム開発の方向性を洗い出した上でアンケートや見交換会、ミッション実験等の改革の導入に向けて具体化を図っていきます。

問 四年間コミュニティバスに関しての一般質問を六回していますが、質問を六回していますが、課題を洗い出します、を繰り返す、全く進んでいないと思います。なぜそんなに時間がかかるのですか。

答 コロナ対策を全庁体制で行っていて、退職する職員も増えている状況ですが、重要な公約の一つなので今までと同じではいけないと再認識し、進めて行きます。

問 新たなシステムの構築をする前に町民からの要望の多い路線バス、コミュニティバスの運行時間の拡幅だけでも予算をつけ早急にできませんか。

答 町の予算の配分を考えると難しい状況です。

問 予算配分を見ると多額の委託料をかけている事業もあります。予算配分をよく考えて町民の利便性に寄与して下さい。

一般質問



天野 雅樹 議員

小早船の保管方法について

問 真鶴港周辺にディスプレイを兼ねた納庫を整備し、祭り終了に解体せず格納庫に展示すれば彫刻等の破損も防げ、毎年行われる解体組み立て作業の手間も省け、観光の目玉、祭りの集客にも繋がるかと考えますが町長の見解を伺います。

答 組み立て解体の際には、図面等を確認しながら作業していただくようお願いしていきま

問 町長選挙の公約で、コミュニティバスの充実と公共交通を便利にすることを掲げていました。町は地域公共交通システム改善の実現に向け、どのような施策を行いますか。

答 町民からはワゴン車バスを使用した移動手段の復活の要望があることは承知しています。検討を重ねた現時点での見解は、高齢者、通勤学者、観光客を一括りにした、新たな公共交通システムの改革には限界があるという認識です。現状のコミュニティバスの維持改善化、ワゴン車の復活という二つの方向性に限定することなく、利用対象ごとに求められる新サービスを導入する方向もあり、システム開発の方向性を洗い出した上でアンケートや見交換会、ミッション実験等の改革の導入に向けて具体化を図っていきます。

問 予算配分を見ると多額の委託料をかけている事業もあります。予算配分をよく考えて町民の利便性に寄与して下さい。

答 町の予算の配分を考えると難しい状況です。



黒岩 範子
議員

一般質問の時間について

問 今回も質問時間が30分となりましたが、町民の様々な要望を議会に届け議論を進めるために、換気などコロナ対策を十分に行い元の45分に戻すべきです。

問 コロナ対策について 東京五輪が開催される中、感染急拡大で、真鶴でも、感染者が徐々に増えています。ほとんどが軽症で若年層が増えているのが特徴です。軽症者といえれば自宅療養が予想されます。食料などは4日目から保健所(県)から支給されるがせめて、前3日間は町から支給するなどの支援ができないでしょうか。

答 個人情報関係で町としてはできません。

問 子供たちへの感染を防ぐ立場から、夏休みの延長、分散登校、リモート授業を考えていますか。

答 感染が広がった時には、リモート、分散登校、最悪の場合は臨時休校も考えます。

問 ワクチン接種の最終予定はどうなっていますか。

答 9月22日をもっておむね終了する予定です。

問 抗原検査・PCR検査の実態はどうなっていますか。抗体検査は自費の場合7,000円ですが、半額になりませんか。

答 診療所における抗原検査は令和2年12月8日から8月10日まで14件実施しました。

問 PCR検査も最近はいろいろなキッドが安く出ているので、本腰を入れて活用をはかるべきと考えます。

小中学校の女子トイレに生理用品の常備を

問 児童が安心して通学でき、健康で衛生的な生活を保障するために、小中学校のトイレの個室に返却不要の生理用品を常備すべきではないですか。

答 現在でも、小中学校の保健室に常備されている。トイレに常備することにより、生理が始まっても自分で処置してしまう心配がある。そのため、養護教諭が把握できず、家庭へ連絡ができなくなる懸念があり、小中学校のトイレの個室に生理用品を常備することは慎重にしたい。

問 近隣の中井町でも実施しています。当町でも防災備蓄してあるものなどを活用し、常備設置を検討すべきです。

一 般 質 問



板垣由美子
議員

町の防災対策について

問 甚大な被害をもたらした東日本大震災から10年、当時の事を教訓に発生が懸念されている大規模地震や台風災害への備えを更に進め町民の安全・安心を図っていく事が大切です。そこで町の防災対策について次の点を伺います。

- ①身の回りの安全対策などを家族で確認し合う「家族防災会議の日」を月に一日設け防災対策の日常化を進める事は。
- ②ペットの同行避難の周知と同行避難の訓練は。
- ③男女共同参画の視点からの防災体制の進捗状況は。
- ④防災ラジオについて、アナログからデジタルになる対応は。
- ⑤指定避難所になっている体育館の暑さ対策は。

答 ①日頃より家族で話し合いの場を持ち「マイタイムライン」や「マイ防災マップ」の作成による各家庭での防災力向上を積極的に支援してまいります。

②「避難所におけるペット等受け入れガイドライン」を作成しており、改めて広報等で周知し、飼い主に日頃からの備えを進めていただけるよう努めてまいります。

③男女共同参画の視点に立った防災・災害復興対策を確立していく必要があります。まなづる男女共同参画プランに位置づけています。

④防災ラジオは電波法の改正により、令和4年12月1日以降は受信することができなくなり専用のデジタル防災受信機が必要となります。情報弱者となる方に対しては様々な情報伝達方法の検討が

必要です。第一弾として防災行政無線の放送内容等を配信する「真鶴町お知らせメール」を一人でも多くの方に登録していただくよう努めています。その次の段階として防災ラジオの配布について、一定の条件を設けた対応ができるよう検討したいと考えています。

⑤防災対策の日常化を進めることは教育サイドからも極めて大切なことだと認識しています。学校となり防災意識の向上を図るための重要な場でもあります。幼稚園、小学校、中学校につきましては、真鶴町公立学校防災計画に定められている対応を取ってまいります。

⑥早く着手していただくよう話しを継続してまいります。工事を発注する段階になっていて入札をしたが不調になったと聞いています。県は既に着手しているという認識です。完成までもう少しお待ちいただけます。

委員会等報告

総務民生常任委員会

6月17日

町有土地貸付状況について

町有貸付地について、担当課から貸付先企業から地代収受の現状報告と、残土受入埋戻し工事に関する説明を受けたのち、現地視察を行い、安全性の確認などを実施した。

8月13日

町の防災関連事業について、

①地域防災計画改定の進捗状況

真鶴聖苑を緊急避難場所として町地域防災計画に追加すると報告を受ける。

②自治会との協同計画について

自治会毎の避難行動計画策定のため、現在進行中の例について説明を受ける。

③九月実施の防災訓練について、

従来の訓練方法をやめ、各戸別タイムラインを作る防災訓練に改める。

具体的には、個別に避難所までたどり着くための行動計画を、ハザードマップを用いてシミュレーションし、実際に行動する。

避難所まで無事にたどり着くための演習をすることが訓練の目的となるというもの。

8月26日

地方税財源の充実を求める意見書提出について

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方財源の充実を求める意見書提出について、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実を国に求める意見書を提出することについて、委員会で採択した。

これについては、翌27日開催の議会本会議により全会一致で採択されている。

経済文教常任委員会

8月26日(木)

陳情第2号 共用給水装置の水道料金算定の特例制度に関する陳情について協議しました。

議会全員協議会

8月13日(金)

令和3年第3回議会定例会への提出予定議案関係について説明を受け、石丁場埋戻し現場について報告を受けました。



10月臨時会

10月7日 臨時会

教育委員会委員の任命について

任期が満了となる佐々木美穂氏の後任として岡田和枝氏を任命しました。

令和3年度真鶴町一般会計補正予算(第3号)

全員賛成

黒岩 診療体制強化事業のPCR検査についてどのような方が対象で何名分用意していますか。

また、自宅療養者の食糧支援、生活支援は今までは実費を徴収するとなっていました。無償になったのですか。

政策推進課長 PCR検査については、診療所の医師がPCR検査の必要があると判断した患者に対して実施するものです。予定では100回分できるよう補助をしていきます。自宅療養者については、医療的な観点から在

宅の支援を行うため、設備等を用意するものです。

黒岩 PCR検査は1回どのくらいの費用ですか。また、自宅療養者の医療的観点ということですが、具体的に説明して下さい。

政策推進課長 PCR検査の費用は一件9,600円です。医療体制は、アップルウォッチを購入し患者のデータを診療所に送信するシステムを導入します。

黒岩 PCR検査で陰性となった場合の陰性証明書は発行できますか。

政策推進課長 今後の検討課題にします。

黒岩 小学校、中学校の女子トイレに生理用品を常備する件について慎重にという事でしたが。

教育長 養護教諭に問い合わせ、試験的に生理用品を小学校、中学校の女子トイレに常備しています。

黒岩 通信運搬費のモバイルについて、小学校が11世帯13名、中学校が7世帯9名ですが、どのような形でWi-Fi環境が

整いますか。

財務課長 Wi-Fi環境が自宅にない家庭に端末を貸し出し在宅でオンライン授業を行えるようにする事業です。

天野 新型コロナウィルス診療体制強化事業の細かな説明を伺います。また、アップルウォッチは一台幾らのものを何台購入しますか。

政策推進課長 検体を取る看護師を採用する人件費が300万円、検体を保管する冷蔵庫が39万円、検体採取するとき看護師が使用するN95というマスクが39万6000円、パーティション費用が8万6,000円。約480万円がPCR検査のための補助金です。アップルウォッチは4万7,500円のを10台購入します。アップルウォッチだけではデータの送受信ができないので運用するために必要なノート型パソコンの購入費に9万9,000円。また、重症化し診療所等に搬送するための車両の購入費と

して195万円。Phoneの購入費一台3万7,000円を10台で40万7,000円。システムを構築し運用する経費が6ヶ月分で66万円。モバイル通信にかかる諸経費15万円。在宅患者への郵送費22万円。医療体制強化の補助金は計401万円です。

10月臨時会

天野 患者を診療所に搬送する専用の車両を購入するために195万円も費用をかける理由を伺います。例えば役場で余っている車両を代用することはできませんか。

政策推進課長 役場の車両はほとんどが稼働している状態です。空いている時間もありませんが、なかなか手配がつかいません。

天野 自宅療養者の生活必需品の購入費や社会福祉協議会に業務委託しているゴミ出し等の業務委託料金も含まれていますか。

財務課長 基本的には生活必需品の購入費は自己負担を想定しています。ただし、生活困窮者等は公費負担や社会福祉協議会が持っている食糧支援物資、物品、防災の物資等を有効活用し対応していきます。

天野 役場には空いている車両はないとのことですが、議長車は使用していません。新たに車両を購入しても陽性を搬送すれば除菌は必要です。整合性が取られないかと思いますが。

財務課長 コロナに感染した患者への対応、在宅療養で先生が訪問診療する場合の二つが考えられます。訪問診療の件数を増やすためにも軽自動車タイプの車両を補助金で購入し、いづれ町全体の地域医療、訪問医療を充実させる意味もあり購入に踏み切りました。

天野 医師の判断でPCR検査をした場合の自己負担はありますか。

財務課長 医師が必要と判断した場合はすべて公費負担です。

青木 陰性の時は自己負担ですか。

財務課長 医師の判断でPCR検査をした場合は発生しません。

が1,990万円。歳出が1,557万円。約436万円の収入と支出の違いがあります。どこに支出が回っていますか。

財務課長 支出の差異については流入した土砂を撤去するために予備費を使いました。補正の1558万7,000円は、二次災害を防止するためエッチ鋼を立て県道等への土砂流出防止の安全対策を図るものです。

青木 医師の判断でPCR検査をした場合の自己負担はありますか。

財務課長 医師が必要と判断した場合はすべて公費負担です。

青木 水産振興事業、平成10年に冷海水機を入れましたが、40トンの一部が機能不全ということですが、基本的には何年ですか。

産業観光課長 耐用年数は把握できていません。

質疑応答

27年経過しているので耐用年数が経過していることは間違いありません。
青木 引き延ばして修繕するのか、全面改修するのか計画は持っていますか。
産業観光課長 冷海水機は3機で動かしています。3機で動かすことにより効果が発揮されます。現在1台に故障が見つかり、2台がフル稼働しています。耐用年数が過ぎています。今回のように1台が故障した段階で交換して延命効果につなげたいと思います。
青木 3機のうち1機が故障して零度にすることは可能ですか。
産業観光課長 現時点では機能が発揮できていません。
青木 計画的な修繕が必要なのか全面的に改修するのか検討する必要がありますか。
財務課長 土地所有者と現地確認し補償や工事について話し合い安全対策を施していくことを考えて補正予算に挙げました。
青木 この災害に伴い事業費はすべて起債ですか。補償対象については何も該当しないのですか。
財務課長 トラックの修繕費等は総合賠償保険で現在調整中です。それ以外については、保険会社と調製中です。
木村 感染症対策基金元金積立に200万2,000円の寄附があり、一般財源から3万円で204万2,000円の増ですが、寄附された分をそのまま入れればと思いますが、理由を伺います。
財務課長 基金の寄附を受けるために直近の補正予算で計上していますが、前年度3月末に3万円の寄附を頂きましたが、補正予算に間に合いませんでしたので、今回補正を行い前年度分、過年度分を合わせてこの額を積み立てました。

令和3年 10月臨時会 審議結果

会期：10月7日

議案番号	議案	採決者数	賛成	反対	議決結果	木村 勇	山下 亜美	村田 知章	黒岩 範子	天野 雅樹	高橋 敦	田中 俊一	海野 弘幸	青木 健	岩本 克美
発議第1号	真鶴町広域行政特別委員会設置に関する決議について	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は裁決に変わりません
発議第2号	真鶴町広報特別委員会設置に関する決議について	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第1号	真鶴町監査委員の選任について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第2号	教育委員会員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	令和3年度真鶴町一般会計補正予算(第3号)	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【採決結果】 ○ = 賛成 × = 反対 退 = 退席 欠 = 欠席 (遅刻・早退を含む) 除 = 除斥
 【議決結果】 可 = 可決 否 = 否決 承 = 承認 認 = 認定 同 = 同意 報 = 報告 採 = 採択 趣 = 趣旨了承
 不 = 不採決

10月臨時会・審議結果

各議員の委員会等への出席・傍聴（令和3年6月～令和3年8月）

※1 白枠は出席対象
※2 傍聴は自由です。

委員会	開催日数	出・傍	岩本克美	森敦彦	天野雅樹	黒岩範子	高橋敦	青木 嚴	田中俊一	板垣由美子	海野弘幸	青木 繁	青木 健
議会運営委員会	2	出席		2	2		2	2	2	1	1		議長はすべての委員会に出席します
		傍聴	2			2							
総務民生常任委員会	4	出席	4			4		4	4		4		
		傍聴		4	4		1			3		1	
経済文教常任委員会	1	出席		1	1		1		1	1		1	
		傍聴	1			1		1			1		
広域行政特別委員会 ※湯河原町真鶴町広域行政推進協議会	1	出席			1			1	1	1	1	0	
		傍聴	1	1		1	1						
全員協議会	1	出席	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
		傍聴											
地方創生等検討特別委員会	1	出席	1	1		1	1	1	1				
		傍聴			1								
議会広報特別委員会	1	出席	1	1	1	1				1			
		傍聴											

諸般の報告（6月～8月）

月		岩本克美	森敦彦	天野雅樹	黒岩範子	高橋敦	青木 嚴	田中俊一	板垣由美子	海野弘幸	青木 繁	青木 健
6月	町功労者青木啓氏逝去に伴う通夜											出
	例月出納検査					出						
7月	神奈川県町村議会議長会収支決算監査											出
	決算審査					出						
	神奈川県町村議会議長会7月役員会											出
	神奈川県町村議会議長会令和3年度第1回定期総会											出
	岩本克美議員御母堂逝去に伴う通夜											出
	例月出納検査					出						
8月	例月出納検査					出						



町の木「楠」

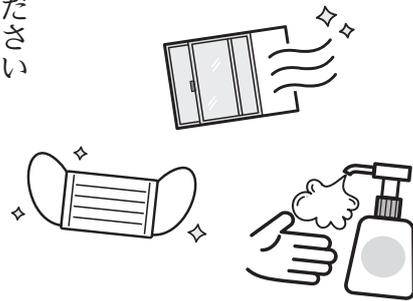


町の鳥「イソヒヨドリ」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、真鶴町議会では、議会を開催するにあたり次のように対策を講じています。

- ① 傍聴人数を制限する。(先着10名)
- ② 議場内はマスク着用
- ③ 手指のアルコール消毒
- ④ 町側の出席者を最小限にする。
- ⑤ 一定時間ごとに換気する。

※体調の優れない方は傍聴をご遠慮ください



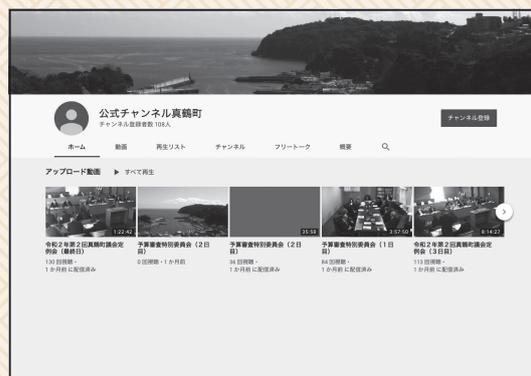
議会を傍聴してみませんか
次の議会は
定例会11月30日(火) 12月1日(水)
の予定です。

詳細日程は町HPで
ご確認ください

公式チャンネル真鶴町

YouTube 真鶴町

検索



真鶴町議会ホームページ
アクセスはこちらから



議会広報特別委員会

委員長
副委員長

村山 天
木黒 天
村岩 野
範雅 亜
勇子 樹
知 章